



Oita Prefectural College of Arts and Culture

平成27年度

---

大分県立芸術文化短期大学

---

専攻科学生募集要項

---

専攻科入学試験

---

# 目 次

平成 27 年度専攻科入学試験の概要 .....	1
本学の教育目的・理念 .....	2
本学の求める学生像 .....	2
専攻科の学生の受け入れ方針 .....	2

## 専攻科入学試験

1 修業年数 .....	4
2 専攻及びコース .....	4
3 募集人員 .....	4
4 出願資格 .....	4
5 出願手続 .....	4
6 出願上の注意事項 .....	6
7 選抜方法 .....	7
8 受験者心得 .....	7
9 試験日程及び試験場 .....	7
10 試験内容 .....	8
11 合格者発表 .....	10
12 入学手続 .....	10
13 追加合格の手続 .....	11
14 個人成績の開示 .....	11
◎ 学費その他の納付金 .....	12
◎ 奨学金 .....	13
◎ 授業料の減免等 .....	13
◎ 長期履修制度 .....	13

## 平成 27 年度 専攻科入学試験の概要

専 攻	募集人員	コース	試験種別	試験配点
専攻科造形専攻	24 人	美術コース	実技試験 作品審査 面接 成績証明書 (出願時に提出)	100 200 重視 重視
		ビジュアルデザインコース	作品審査	200
		メディアデザインコース プロダクトデザインコース	面接 成績証明書 (出願時に提出)	100 重視
専攻科音楽専攻	20 人	声楽コース ピアノコース 管弦打コース 指揮コース 理論コース 作曲コース	実技試験 面接 成績証明書 (出願時に提出)	200 重視 重視

入学願書受付期間	試験期日・会場	合格発表日時	入学手続期間
(注) 平成26年 12月15日(月) ∩ 平成26年 12月19日(金)	平成27年 1月25日(日) 本 学	平成27年 2月4日(水) 14時(予定)	(注) 平成27年 3月2日(月) ∩ 平成27年 3月12日(木)

(注) 願書提出と入学手続の際の留意事項

- ①郵送の場合は、「書留速達」とし、締切日の消印があるものまでを有効とします。
- ②本学に持参し提出する場合の受付時間は9時から16時までです。(土曜日、日曜日及び祝日は除く)

## 本学の教育目的・理念

### 本学の教育目的

本学は、芸術及び文化に関する専門の学芸の教授研究を通じて、幅広い教養及び優れた技能を有する人間性豊かな人材を育成し、もって芸術の創造、文化の進展及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 本学の教育理念

- 1) 本学は、県内唯一の公立大学法人短期大学として、県民の要望と期待に応える高等教育を推進する。
- 2) 本学は、学生の個性を尊重するとともに、知性と感性の調和した人間性を涵養する教育を推進する。
- 3) 本学は、芸術・文化の専門教育を重視するとともに、幅広い見識と総合的な判断力を備えた教養人を育成する。
- 4) 本学は、九州・中国・四国地区を含めた文化圏の中心に位置することから、その圏内における芸術・文化の教育を担う。
- 5) 本学は、開かれた大学として県民の生涯学習・リカレント教育を担う。

## 本学の求める学生像

### 本学の求める学生像

- 1) 友達やあなたの周囲の人と積極的に交わり、自分の個性を磨きたい人
- 2) 芸術・文化に興味を持ち、知性と感性を伸ばしていきたいと願う人
- 3) 基礎学力をベースに旺盛な学習意欲を持ってチャレンジしたいと思う人
- 4) 社会に関心を持ち、積極的に貢献したいと考えている人。

## 専攻科の学生の受け入れ方針

### 1 造形専攻

#### (1) 求める学生像

- ・美術に強い関心があり、夢を持っている人
- ・油画・日本画・ミクストメディア・彫刻などの創作・表現に意欲のある人
- ・映像などによる自由な表現や美術の歴史・理論に興味のある人
- ・プロダクトデザインなど生活と造形との関わりに強い関心のある人
- ・プリントによる表現の可能性を深く追求し、造形表現に関心がある人
- ・コンピュータグラフィックスの表現の可能性を深く追求したい人
- ・ビジュアルコミュニケーションの専門技能を深めたい人

## (2) 選抜方針

○美術コースの入学試験は、提出作品と実技試験の各評価点及び面接の結果により、総合的に判断して選抜する。

- ・実技試験としてデッサンの試験を課して、ものの形や空間のとらえ方の追求度や表現力の熟達度について評価する。
- ・在学中に完成を見た提出作品によって表現技術の達成度や造形感覚について評価する。
- ・面接では、研究目的や研究意欲を中心に評価する。

○ビジュアルデザインコース・メディアデザインコース・プロダクトデザインコースの入学試験は、提出作品の評価点及び面接の結果により、総合的に判断して選抜する。

- ・在学中に完成を見た提出作品によって希望コースにおける表現技術の達成度や造形感覚について評価する。
- ・面接では、提出作品の説明能力及び希望コースにおける研究目的や研究意欲を中心に評価する。

## 2 音楽専攻

### (1) 求める学生像

#### ① 声楽コース

- ・歌を通して、内在する情熱、感情を表現したい人

#### ② ピアノコース

- ・ピアノをより深く専門的に学び、個性豊かな想像力あふれる表現ができるようになりたい人

#### ③ 管弦打コース

- ・豊かな表現力や音楽性を持ち、独奏に優れていると共に、オーケストラや室内楽など、アンサンブルにも対応でき、指導力をつけたい人

#### ④ 指揮コース

- ・指揮について、より深く学びたい人

#### ⑤ 理論コース

- ・歴史的視点から音楽を見たい人
- ・音楽の仕組みをより深く知りたい人

#### ⑥ 作曲コース

- ・より高度な作曲技法を学びたい人

### (2) 選抜方針

各コースの実技試験(口頭試問含む)の評点と面接の結果を総合的に判断して選抜する。

- ・実技試験では、専攻科での学習に求められる基礎力が身につけているかを、各コースの特性を重視し判断する。
- ・面接では、受験者の目的意識、学習意欲を評価する。

# 専攻科入学試験

## 1 修業年数 2年

## 2 専攻及びコース

専攻科造形専攻（美術コース・ビジュアルデザインコース・メディアデザインコース・プロダクトデザインコース）

専攻科音楽専攻（声楽コース・ピアノコース・管弦打コース・指揮コース・理論コース・作曲コース）

\*管弦打コースにおいて履修可能な楽器は次のとおりです。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サキソフーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器（小太鼓、マリンバ）

## 3 募集人員

専攻名	募集人員
専攻科造形専攻	24人
専攻科音楽専攻	20人

## 4 出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 短期大学を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を修了した者及び平成27年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) その他本学において、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 5 出願手続

### (1) 出願期間

**平成26年12月15日(月) から12月19日(金) まで**

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、**12月19日(金) までの消印のあるもの**に限り受け付けます。

### (2) 出願方法

出願書類等の提出は持参または郵送とし、郵送の場合は、必ず「**書留速達**」としてください。

### (3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)  
097-545-4225 (直通)

### (4) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
入学願書・受験票	本要項に添付している用紙に必要な事項を漏れなく記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。なお、点線以外は絶対に折らないでください。
音楽専攻実技試験課題曲等届出票	音楽専攻の声楽・ピアノ・管弦打コースの出願者のみ、本要項に添付している同届出票に記入してください。9ページの試験内容及び同届出票に記載の「記入上の注意」を参照のうえ、記入してください。
研究計画書	音楽専攻の理論コースの出願者は、専攻科での研究計画書〔800字程度(字数を明記してください)、書式は自由〕を提出してください。
卒業証明書または卒業見込証明書	最終出身学校長が作成したもの
成績証明書	最終出身学校長が作成し、厳封したもの
受験票返送用封筒	本要項に添付している封筒(「受験票在中」と記載したもの)に住所、氏名、郵便番号を明記し、 <b>362円分の切手</b> を貼り付けてください。
結果通知送付用封筒	<b>入試結果の通知は、合格者のみに行います。</b> 本要項に添付している封筒(「入試結果通知」と記載したもの)に住所、氏名、郵便番号を明記してください。
入学考査料 〔振替払込受付証明書 (お客様用)〕	本要項に添付している払込用紙に、入学考査料を添え、金融機関窓口(13ページ「入学考査料払込金融機関」を参照)で払込手続きを行ってください。 手続き完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書(お客様用)」を「入学願書」に貼り付けてください。 <b>※入学考査料は18,000円です。</b> <b>※既納の入学考査料は返還しません。</b>

(注) 受験票返送用封筒、結果通知送付用封筒について

本学の在学生のうち、受験票と入試結果通知書を教務学生部に直接取りに来る場合は、切手を貼る場合の下に直接受取と明記し、指定された期日内に取りに来てください。(切手の貼付は不要)

### (5) 障がいのある方の入学志願について

入学を志願する者で、障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前の早い時期に教務学生部にご相談ください。

## 6 出願上の注意事項

### (1) 入学願書の記入のしかた

以下の注意事項に従い記入してください。

- ① 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字は楷書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- ② ※印の欄には記入しないでください。

### (入学願書) 造形専攻・音楽専攻

「志望」欄	<p>① 出願する専攻科名（造形または音楽）と希望コース名を記入してください。 また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。</p> <p>② 希望コース（1つを選択）については、</p> <p>■造形専攻は、美術、ビジュアルデザイン、メディアデザイン、プロダクトデザインを記入してください。</p> <p>■音楽専攻は、声楽、ピアノ、管弦打、指揮、理論、作曲を記入し、管弦打コースの出願者は実技試験の楽器名（ヴァイオリン等）を記入してください。（4ページ参照）</p>
「氏名」欄	氏名を記入してください。性別は該当する語句を○で囲んでください。
「現住所」欄	<p>郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「○○方」と記入してください。</p> <p>自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「○○方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものがあれば、その電話番号を記入してください。</p>
「出願資格」欄	卒業見込等年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。
「出身学校等」欄	最終出身学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、最終出身学校の設置者別により、該当する語句を○で囲み、短期大学名等を記入してください。

### (2) その他

- ① 各専攻及び各コースの併願はできません。
- ② 出願書類等を受け付けた後、折り返し受験票を送付します。  
出願後1週間たっても受験票が届かない場合は、教務学生部までご連絡ください。  
また、受験票は試験当日必ず持参してください。  
当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。  
受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ③ 出願書類等の不備なものは受け付けません。また、受付後は、理由の如何を問わず入学考査料及び提出書類は返還しません。



- ④ 出願後は、書類の記載内容を変更することは認めませんので、誤りのないよう記入してください。
- ⑤ 出願書類等で虚偽の申告をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 音楽専攻の実技試験の順番は、出願書類の受付順と関係ありません。

## 7 選抜方法

実技試験、作品審査（造形専攻出願者のみ）、研究計画書（音楽専攻の理論コース出願者のみ）、面接の結果及び提出書類等を総合して合格者を決定します。

## 8 受験者心得

- (1) 受験票は、入学試験当日必ず持参してください。また、受験票は、諸手続に必要ですので、試験終了後も保管しておいてください。
- (2) 入学試験当日は、試験開始時刻 30 分前までに指定の場所に到着して、監督者の指示に従ってください。
- (3) 試験場では、受験票の受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机の上に置いてください。
- (4) 試験に必要なもの以外の用具は、机の上に置いてはいけません。
- (5) 携帯電話等は、電源を切り、カバンにしまってください。ポケットに入れるなど、身につけることもできません。
- (6) 試験開始及び終了の時刻は、監督者の合図によります。
- (7) 受験中、質問がある場合、トイレに行きたくなったり、気分が悪くなった場合などは、挙手のうえ、監督者の指示に従ってください。
- (8) 試験場において、不正行為もしくは監督者の指示に従わない行為があった者は、監督者が退室を命ずることがあります。
- (9) 入学試験当日は、本学への自家用車の乗入れはできません。
- (10) 本学の近隣には飲食店等がありません。また、試験当日は学食も営業しておりませんので、午後も試験が実施される場合、各自で昼食を持参してください。
- (11) 欠試者への追試験は実施しませんので、インフルエンザ等疾病の予防と体調管理に努めてください。
- (12) 上記の他、監督者から指示があった場合は、その指示に従ってください。

## 9 試験日程及び試験場

**平成 27 年 1 月 25 日(日) 本学**

※試験場の下見は次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成 27 年 1 月 24 日(土) 13 時～17 時 30 分

## 10 試験内容

### 専攻科造形専攻

受験者は、9時までに各コースの受験生控室に作品を持参のうえ、集合してください。

#### ○美術コース

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:30～12:30	デッサン（木炭または鉛筆） ※携行品・・・木炭、鉛筆、パンまたはネリゴム等デッサンに必要な用具（選択自由・併用可） （注）用紙（木炭紙または木炭紙大画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。
面接	13:30～	10分程度の個人面接
作品審査	—	提出作品の審査

#### ○ビジュアルデザインコース・メディアデザインコース・プロダクトデザインコース

試験種別	試験時間	試験内容
面接	9:30～	10分程度の個人面接（提出作品説明・志望動機・研究内容等）
作品審査	—	提出作品の審査

- (注)① 提出作品は、過去1年以内に制作したもの2点以内を当日持参してください。作品は返却します。  
② 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。  
(美術コース受験者)

## 専攻科音楽専攻

受験者は、9時までに音楽棟小ホールに集合してください。

※作曲コースのみ、8時半まで同場所に集合してください。

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:30~12:00	<b>声乐</b> ・課題曲：下記の5曲の中より1曲を選択 W.A.Mozart Das Veilchen (KV476) F.P.Schubert An die Musik (Op.88、No.4) Nur wer die Sehnsucht kennt (Op.62、No.4) R.Schumann Widmung (Op.25-1) J.Brahms Sonntag (Op.47、No.3) ・自由曲：任意の歌曲、アリア各1曲で計10分程度
	9:30~12:00	<b>ピアノ</b> ・課題曲：ショパンのエチュード (Op.10 及び Op.25) より任意の1曲 ・自由曲：7分以上15分以内の任意の曲 組曲からの抜粋、ソナタの楽章抜粋可 曲集、前奏曲集、練習曲集等の中から複数曲選 択も可 (審査の都合上、曲の途中で切ることが あります。曲の繰り返しについては、原則とし て不可とします。ただし8小節以内の繰り返し については可とします)
	9:30~12:00	<b>管弦打</b> ・自由曲：全楽器 (4ページ参照) の中から選択し、10分 程度の任意の1曲
	9:30~	<b>指揮</b> ・指揮課題 (ピアノによる) : ベートーベン交響曲第7番 Op.92 より第1楽章 ・口頭試問：指揮課題終了後、18~19世紀の管弦楽曲全 般及びオーケストラに関する知識を問います。
	9:30~11:30	<b>理論</b> ・楽曲分析 (音楽之友社刊『総合和声』に基づくもの) ・筆記試験：音楽理論及び音楽史についての知識を問います。 ※音楽に関する英文を日本語に訳します。 英和辞書持ち込み可。電子辞書は専用タイ プのみ可。スマホ、タブレット、ノートパ ソコン組み込みのものは不可。
	上記 <b>理論</b> 試験 終了後	・口頭試問：出願時に提出した専攻科での研究計画書につ いて、試問を行います。

実 技 試 験	9:00～11:30	<b>作 曲</b> ・作曲課題：与えられたモチーフによってピアノ曲を完成させてください。長さ、形式は自由とし、ピアノを使用することができます。(2時間半)
	12:00～13:00	・和声課題：バス課題及びソプラノ課題(それぞれ8小節程度) 音楽之友社刊『和声 理論と実習』II巻までの範囲
	上記 <b>作曲</b> 試験 終了後	・口頭試問：作曲全般について、試問を行います。
面 接	13:30～	10分程度の個人面接(指揮、理論、作曲コースは口頭試問と同時に行います)

- (注)① 声楽実技試験については、すべて原語とし、アリアを除き移調可。  
 ② 実技試験は、すべて暗譜のこと。  
 ③ 伴奏者については、各自用意してください。  
 ④ 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。

## 11 合格者発表

### (1) 日 時

平成 27 年 2 月 4 日(水) 14 時(予定)

### (2) 方 法

- ① 本学内掲示板(事務棟前)に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。  
 URL: <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>  
 URL(携帯電話用): <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>  
 ※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない場合があります。
- ③ 合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。  
 なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。



## 12 入学手続

### (1) 手続期間

平成 27 年 3 月 2 日(月) から 3 月 12 日(木) まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く 9 時から 16 時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、**3 月 12 日(木) までの消印のあるもの**に限り受け付けます。

### (2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号  
 大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)  
 097-545-4225 (直通)

### (3) 提出書類及び入学金

#### ア 平成27年3月2日(月) から3月12日(木) までに提出するもの

- ① 振替払込受付証明書(大学提出用)  
※入学金納付用(入学金額は、12ページ「**学費その他の納付金**」を参照してください)
- ② 学生証用写真(縦3cm×横2.5cm)1枚、学籍簿・学生票用写真(縦4cm×横3cm)2枚の計3枚  
写真は、上半身、正面向きで無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、写真の裏には氏名を黒ボールペンで記入してください。
- ③ その他、合格通知の際に送付する入学手続関係書類

#### イ 平成27年3月26日(木) までに追加提出するもの

- ① 短期大学等の卒業証明書

### (4) 入学手続上の注意事項

- ① 所定の期間内に必ず入学手続(入学手続書類の提出及び入学金の納付)を行ってください。期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したのものとして取り扱います。
- ② 入学手続後は、理由の如何を問わず、入学料及び提出書類は返還しません。
- ③ 入学手続完了者が入学を辞退しようとする場合は、できるだけ速やかに教務学生部まで入学辞退の旨をご連絡ください。

## 13 追加合格の手続

入学手続完了者が募集人員に満たない場合には、合格者の追加を行うことがあります。  
この場合の追加合格者の決定は次により行います。

#### (1) 通知の方法

期間：平成27年3月30日(月) から3月31日(火) 8時30分から17時の間

対象：本学の入学試験を受験した者

方法：入学願書に記入されている「現住所」または「携帯」へ、電話により本人に直接連絡します。

#### (2) 合格通知書と入学手続関係書類の送付

追加合格の連絡を受け、本学に入学しようとする者には、合格通知書及び入学手続関係書類を送付します。

#### (3) 入学手続

入学手続期間や入学金等については、上記入学手続関係書類に記載しています。

## 14 個人成績の開示

入学試験の成績を本人から請求があった場合に開示します。

- (1) 請求できる者 受験者本人(本学の受験票を持参のうえ、本学事務棟の教務学生部へお越しください)
- (2) 開示の内容 試験の科目別得点、合格者の平均点・最高点・最低点を開示します。  
なお音楽専攻については、不合格者に対してのみ、開示します。

- (3) 開示期間 平成 27 年 2 月 5 日 (木) から平成 27 年 3 月 4 日 (水) まで  
(土曜日、日曜日及び祝日を除く 9 時から 16 時まで)
- (4) 開示方法 直接、本人に口頭で行います。電話、郵便、メール等による開示はできません。

◎ **学費その他の納付金** (平成 27 年度見込み)

(単位：円)

内訳		専攻科	造形専攻・音楽専攻	備考
入学金	県内生		169,200	
	県外生		282,000	
授業料			390,000	年額(195,000×前・後期)
後援会費・その他			60,000	後援会費 50,000 学友会費 10,000
合計	県内生		619,200	
	県外生		732,000	
入学時納付金	県内生		229,200	合計から授業料を差し引いた額
	県外生		342,000	

- (注)① 本学から引き続いて専攻科に入学した県外生の入学料は、県内生と同額に減額します。
- ② 上記以外に、実習教材費等として、造形専攻の美術コースは 20,000 円、造形専攻のビジュアルデザインコース・メディアデザインコース・プロダクトデザインコースは各々 50,000 円、音楽専攻は 30,000 円をあわせて納入してください。
- ③ 本学以外の短期大学等卒業者は、上記以外に後援会入会金 5,000 円及び同窓会費 5,000 円をあわせて納入してください。
- ④ ○平成 27 年度所要見込額は上記のとおりですが、若干変更になることがあります。  
なお、授業料は、入学後の納付となります。  
・前期納入期日 平成 27 年 5 月 27 日 (水) (予定)  
・後期納入期日 平成 27 年 10 月 27 日 (火) (予定)  
○入学手続完了者が、**平成 27 年 3 月 27 日 (金) までに入学を辞退**した場合には、納付した者の申し出により、**入学金を除く納付金相当額は返還**します。  
○「県内生」とは、以下のいずれかに該当する者で、これ以外の者はすべて「県外生」扱いとなります。  
・合格者の本籍・現住所（住民票のある住所）とも大分県の場合  
・合格者の本籍が大分県で、現住所（住民票のある住所）が県外の場合（入学と同時に住民票を大分県内に移すことが前提）  
・合格者の保護者が平成 24 年 4 月 1 日以前から連続して 3 年以上大分県内に住所を有している場合
- ⑤ 後援会費については、2 年次に別途 20,000 円の納付があります。

## ◎ 奨 学 金

独立行政法人 日本学生支援機構により貸与される制度があるほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

独立行政法人 日本学生支援機構による制度

- ・ 第 1 種奨学金（無利子）  
貸与月額（平成 26 年度）自 宅 30,000 円、45,000 円から選択  
  自宅外 30,000 円、51,000 円から選択
- ・ 第 2 種奨学金（有利子）  
貸与月額（平成 26 年度）30,000 円、50,000 円、80,000 円、100,000 円、120,000 円から選択

## ◎ 授業料の減免等

主に生活保護家庭の学生など特に経済的に就学困難な学生を対象とした授業料減免制度及び授業料奨学融資制度があります。

## ◎ 長期履修制度

長期履修制度は、職業を有していたり、家事、育児、家族の介護を行っているなどの事情により、本来の修業年限である 2 年では卒業できない者に対し、3 年あるいは 4 年の修業年限を定め、計画的に履修を行う制度です。

長期履修が認められると、授業料は、通常の学生（修業年限 2 年の学生）が卒業までに納入する額を、認められた修業年限で分割して支払うこととなります。

詳しくは教務学生部に問い合せてください。

### 制度の概要

- (1) 履修期間 4 年以内（短縮はできますが、延長はできません）
- (2) 対 象 者 職業を有する者または家事、育児、介護その他の相当の理由があると認められる者
- (3) 手 続 き 「長期履修願」を入学手続期間内に教務学生部に提出する。
- (4) 授 業 料 通常の修業年限（2 年間）に支払うべき授業料総額を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年に支払う。

### ○ 入学考査料払込金融機関

入学考査料の払込手続は、次の金融機関で行えます。

- ・ ゆうちょ銀行   ・ 都市銀行           ・ 信託銀行   ・ 地方銀行           ・ 第二地方銀行
- ・ 信用金庫          ・ 信用協同組合   ・ 労働金庫   ・ 農業協同組合   ・ 漁業協同組合

なお、この要項に添付している払込用紙は、どの金融機関でも使用できます。

# 大分県立芸術文化短期大学 平成27年度専攻科入学願書

※受験番号

志 望	造形・音楽 専攻 コース (楽器名)	ふりがな	男・女
		氏 名	
現 住 所	〒 -	生年月日	昭和 年 月 日生 平成
		自宅電話( )-( )-( )	
		携帯電話( )-( )-( )	
出願資格	昭和 年 月 平成	卒業見込・卒業 修了見込・修了 その他	写 真 (4cm×3cm) 上半身正面向き で3か月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
出 身 学 校 等	都 道 府 県	公立 私立 国立 その他 (短期)大学 電話( )-( )-( )	

切り離して提出してください

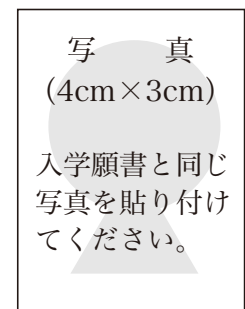
切り離さないでください

## 平成27年度 専攻科入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
造形・音楽 専攻 コース (楽器名)	男・女
氏名	昭和・平成 年 月 日生

切り離さないでください



(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

### 振替払込受付証明書 (お客さま用)

貼り付け欄

※以下のものを貼り付けてください

振替払込受付証明書 (お客さま用)	
(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)	
大分県立芸術文化短期大学 入学料納付証明書	
口座記号番号	017308118166
加入者名	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学
金額	百十万千百十円 18000
志願者住所・氏名(フリガナ) ※	
※志願者の住所、氏名 を記載すること。	
日 附 印	
※金融機関の領収印が 押印されていること。	
(承認番号福証第797号)	

※受験番号
-------

切り離さないでください



## 平成27年度 専攻科入学試験

平成27年1月25日(日)

### 造形専攻

○美術コース

実技試験	9:30 ~ 12:30
面接	13:30 ~

○ビジュアルデザインコース

○メディアデザインコース

○プロダクトデザインコース

面接	9:30 ~
----	--------

### 音楽専攻

実技試験	9:30 ~
面接	13:30 ~

※作曲コースのみ、実技試験を9:00から開始します。

### 受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 3 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 4 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

(音楽専攻実技試験課題曲等届出票) 記入上の注意

音楽専攻の声乐・ピアノ・管弦打コースの出願者のみ記入してください。

「希望コース」欄	希望するコース名(声乐・ピアノ・管弦打)を○で囲んでください。
「氏名」欄	氏名を記入してください。
「声乐」欄	声乐コースの出願者は、以下のとおり記入してください。 「課題曲」欄に、指定された5曲の中から選択した1曲の曲名、作曲者名、調名を記入。 「自由曲」欄に、任意の歌曲、アリア各1曲ずつ、計10分程度の曲を選択し、曲名、作曲者名、調名を記入。
「ピアノ」欄	ピアノコースの出願者は、以下のとおり記入してください。 「課題曲」欄に、ショパンのエチュードより選択した1曲の曲名を記入。 「自由曲」欄に、7分以上15分以内の選択した曲名、作曲者名を記入。
「管弦打」欄	管弦打コースの出願者は、以下のとおり記入してください。 「自由曲」欄に、実技試験の楽器名(ヴァイオリン等)を記入し、楽器数が多い場合は、欄外に記入。 10分程度の選択した1曲の曲名、作曲者名を記入。

切り離して提出してください

音楽専攻実技試験課題曲等届出票

希望コース	声乐 ・ ピアノ ・ 管弦打
-------	----------------

※受験番号	
氏名	

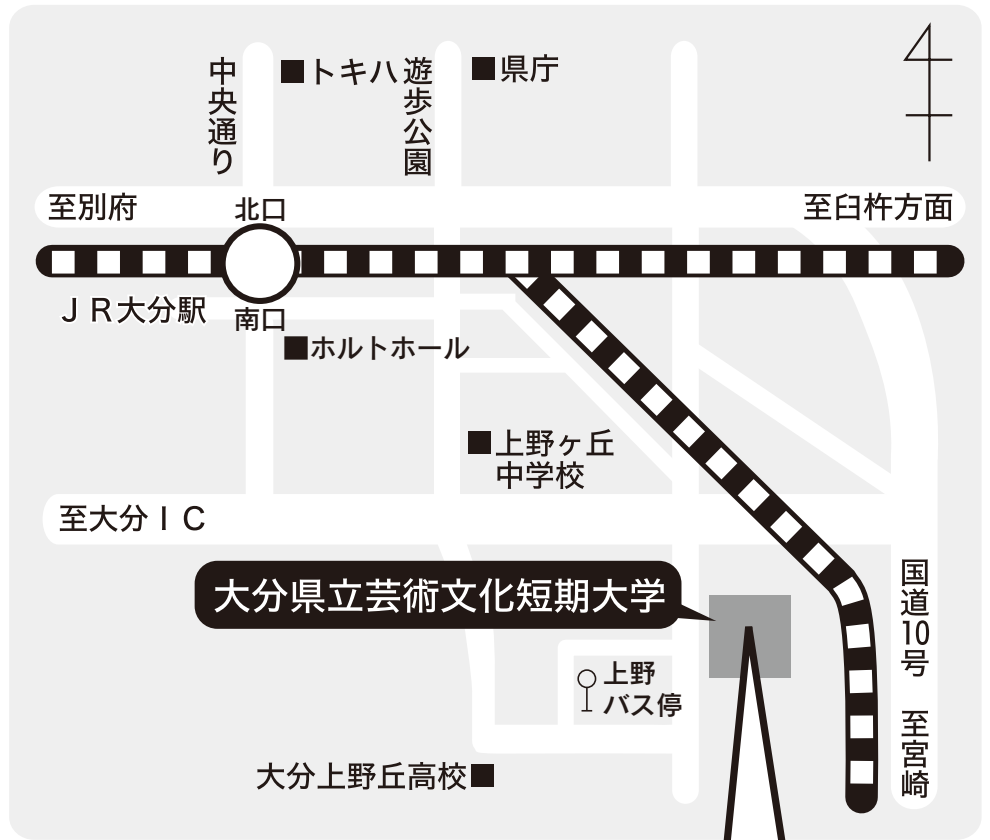
声乐	課題曲	曲名	作曲者名	調名	
	自由曲	任意の歌曲	曲名	作曲者名	調名
		アリア	曲名	作曲者名	調名
ピアノ	課題曲	曲名			
	自由曲	曲名	作曲者名		
管弦打	自由曲	楽器名	曲名	作曲者名	

(注) ※印欄は、記入しないでください。

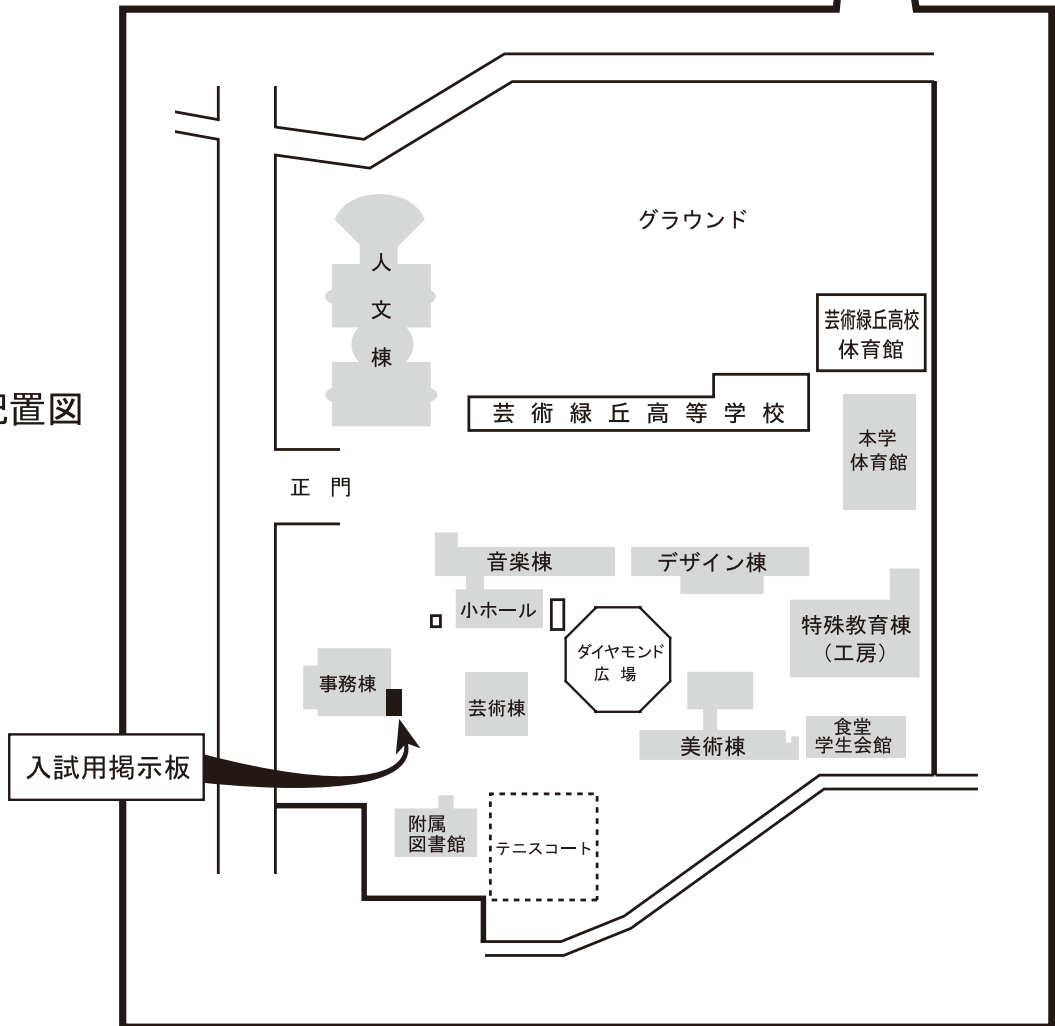
切り離して提出してください

# 大分県立 芸術文化短期大学 案内図

- 〈アクセス〉
- 徒歩
    - 大分駅上野の森口(南口) から約20分
  - 大分バス
    - 大分駅府内中央口(北口)「大分駅前」3番のりば
    - または「大分バス本社前」3番のりばから「上野」行きに
    - 乗車(約10分) 終点「上野」下車(徒歩約4分)



## 学内配置図





大分県立芸術文化短期大学

■入学試験に関する問い合わせ先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号  
大分県立芸術文化短期大学 教務学生部

TEL 097-545-0542 (代表)  
097-545-4225 (直通)  
URL <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>